



本町の森林面積は27,700haあり、 森林の占める割合は町全体の55%程と なっています。

この豊かな森林から流れる水は、地域 住民の生活を支えるほか、本町の基幹産 業である農業や水産業に重要な役割を 果たしており、国土の保全や環境を守る など多種多様な働きを持っています。

次の世代に繋げる 新しい人材と環境づくり

湧別町では貴重な森林資源の保全を図るため、計画的に木を植 育て・伐採し利用する自然型のリサイクルを恒久的に続け、次代を 担う子供達への森林教育事業などを実施するなど、自然環境に対 する意識の高揚を図りながら森林資源の保護と安定的な経営、 林業後継者の育成に努めています。

また、湧別町漁業協同組合女性部と青年部では、サロマ湖や オホーツク海の豊かな漁業資源の源である森林を守り育てるため、 毎年植樹活動を実施しており、町全体で森林の環境保全に努めて います。







地域の魅力を生かした 活力あるまちづくり

住む人の暮らしを支える



各地区の市街地に形成されている商店街では、高齢化などに伴う 消費者ニーズの多様化に対応するため、小回りの利く「地域に根ざ した町民に愛される商店街づくり」への経営努力を続けています。 また、空き店舗を利用した町民交流施設の運営や環境美化活動、 イベントの開催や、地場産品のPRなど、商店街の活性化につながる







In the shopping districts in each of the different regions of the town, managerial efforts are being made toward the planning of "community-based" shopping districts that are popular with the people of the town and can be changed as needed in order to respond to diversification in the needs of consumers due to the aging of the community as well as other factors. Furthermore, a variety of approaches are being undertaken to promote the invigoration of the shopping districts through the operation of residential exchange facilities. That is, the using of empty shop buildings, activities conducted tow the beautification of the environment, organization of different events, activities for promoting local products, and ot